

# 森は海の恋人

## 塩屋は神戸で六甲山と海がもっとも近いまち

半世紀前には「ぼうず山」と言われた旗振山。世界的に知られた『牧野日本植物図鑑』を著した牧野富太郎は、『神戸旅日記』に「私は年に6,7回六甲登山を試みるが、私の眼底に六甲の姿がはじめて映じたのは明治14年4月で、その時、郷土土佐から汽船で神戸に着いた。着いてみると六甲山に山肌があるので、まだ雪があるのかと思ったがこれは山が禿げていたのだ」と述べたとのこと旗振山はもっと最近まで長く禿げていたのかと思います。

「現在は都市山六甲山の一角として旗振山も深い緑に覆われて、塩屋谷川を通じて腐葉土など大量の有機物を海へ運び、『須磨海苔』を全国に知られる塩屋の名産とするのに貢献しています。

## 旗振山登山道の清掃をしませんか？

旗振山を毎日登山する人びとを中心に今年の7月6日で平成21年10月から数えて13回になりました。写真に写る人たちは毎回参加する常連です。今年の3月からは塩屋協議会の後援でボランティア保険にも加入し万が一にも備えています。

次回12月7日(土)予定  
塩屋の美しいまちや、自然を支える活動をしませんか。だれでも参加できます。



# まち縁カフェ開催中！

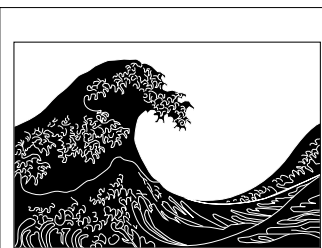
10月19日(土)  
14:00～17:00



毎月1回、不定期で土曜日の14時～17時に駅前の「しおみちゃんの家」で開催しています。通りがかりであったり、ちょっと一休みで来られる人もいます。また、開催をはじめて2年が経過し、常連さんもできました。季節に応じた催しや、テーマ性のある企画展などを行ったりしましたが、最近はお茶しながら地域の話をもとにおしゃべりしています。お菓子などの差し入れがあったり、初めての人も気軽に入っただけです。トイレの利用で来られて、そのままおられるというのたまにありますよ。

塩屋防災福祉コミュニティ・自治会

## 海拔表示看板を設置予定



この地盤は  
**12.0m**  
海拔・above sea level  
塩屋防災福祉コミュニティ・塩屋まちづくり推進会

上記のような海拔表示を地区内に約30箇所設置する予定です。

## 地震がおこったら

- ① 落ち着いて自分の身を守る
- ② サイレン、ラジオ、テレビなどを使って地震・津波の情報などを集める
- ③ 避難の判断をし、「海岸、河川から離れて、できるだけ高い場所に避難する」
- ④ 正しい情報を得て避難解除の判断をしましょう。

「都市計画道路・塩屋多井畑線整備に関する確認書」の集計結果を踏まえた

臨時総会 11月10日(日)10時より開催

# 神戸市案に対する地域からの「回答書(案)」を作成中です。内容は「臨時総会」にて審議し可決をもって市に提出します。



都市計画道路・塩屋多井畑線整備をめぐり地域住民の意思決定手続きのための確認書

私たちは、この街の未来に何を残すことができるのか

塩屋多井畑線整備に関する「確認書」への回答ありがとうございました。



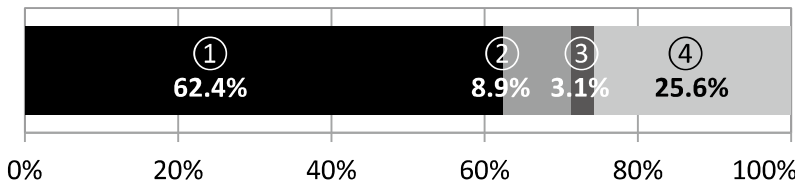
塩屋まちづくり推進会 編集/発行  
会長：原田幸男 (078-752-9526)  
問合せ：shioya\_machizukuri@yahoo.co.jp

## 都市計画道路・塩屋多井畑線整備に関する「確認書」集計結果【速報】

※おもな自由意見など詳細は次号にて(4頁に関連記事)

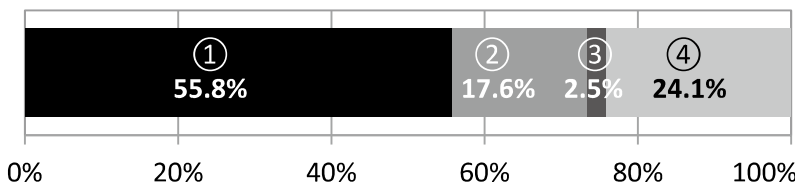
- 実施主体 塩屋まちづくり推進会
- 実施期間 8月1日～8月15日
- 配布数 4,500票
- 回収数 520票(回収率11.6%)

### 問1 下代から大谷交差点(有効回答数=519)



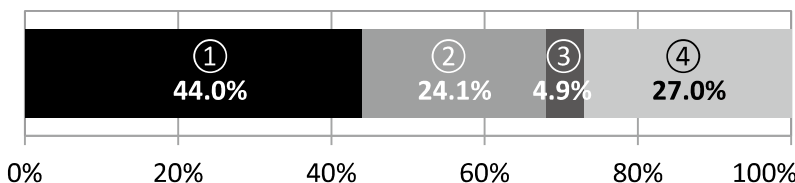
- ①市の回答は、おおむね地域の提案通りなので、早く整備を進めてほしい。
- ②市の回答は、地域の提案とちがう部分があるので市の回答通りに進めるべきではない。
- ③分らない。
- ④地域全体の意向にゆだねる。

### 問2 大谷交差点(有効回答数=518)



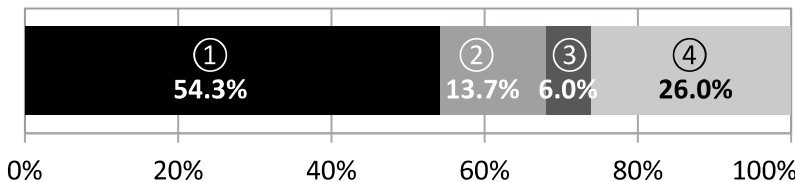
- ①市の回答は、おおむね地域の提案通りなので、早く整備を進めてほしい。
- ②市の回答では不十分なので、もっと具体的な内容を決めてから進めてほしい。
- ③分らない。
- ④地域全体の意向にゆだねる。

### 問3 高架下(有効回答数=511)



- ①高架下の拡幅はしなくてよいのでその他の安全対策を考えてほしい。
- ②高架下を拡幅しないという、市の回答は受け入れられない。時間がかかっても拡幅を進めてほしい。
- ③分らない。
- ④地域全体の意向にゆだねる。

### 問4 大谷交差点から高架下(有効回答数=503)



- ①整備を進める段階で、柔軟に地域の提案を踏まえるようにしてほしい。
- ②市の回答通りに進めるべきではない。
- ③分らない。
- ④地域全体の意向にゆだねる。

※「地域の提案」「市の回答」については7月末配布の確認書をご参照ください。

あなたの参加がこの街を変える。